4 井の頭住区

1) 基本的な考え方

井の頭住区は、都立井の頭恩賜公園をはじめ、河川軸となる玉川上水、神田川など、緑と水に恵まれた地域であります。また、JR中央線や京王電鉄井の頭線など、都心へのアクセスにも恵まれています。一方で、住区内の道路が狭く、低層の住宅地が密集していることなどから、交通安全や防災上の課題もあります。

そこで、河川軸などの自然環境の保全とそれらを活かした景観づくりに努め、遊歩道の魅力や回遊性を 高めるとともに、安全で快適なまちとなるよう、狭あい道路の拡幅事業等を進め、良好な住宅環境の整備 に努めます。

三鷹台駅前については、三鷹市東部地区の玄関口にふさわしい都市空間を創出するため、安全で快適な歩行空間の確保や商業の活性化に配慮した三鷹市まちづくり条例の規定に基づく「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」を策定します。その方針により、都市計画道路 3・4・10号の都市計画の変更、地区計画等による面的なまちづくり、駅前広場のあり方や商業活性化を踏まえた商業環境の拡充等に取り組んでいきます。

2) 主な事業の方向

- 独あい道路の解消への取り組み、オープンスペースの確保等により、災害に強いまちづくりの整備を 進めます。
- ② 三鷹台駅前周辺地区については、三鷹市まちづくり条例の規定に基づく「まちづくり推進地区整備方針」の策定に取り組みます。本方針は、都市計画道路 3・4・10号の都市計画を変更し、地区計画等による面的なまちづくりへの展開を図ることをまちづくりの柱としたものであり、道路線形や駅前広場のあり方等について、関係地権者との合意形成を図れるよう、意見交換を実施し策定に取り組みます。また、井の頭公園駅前周辺地区については、整備構想の検討を行います。
- ③ 玉川上水、神田川の周辺は、景観重点地区として、整備・誘導のあり方等について検討します。また、玉川上水については、河川ルートとしての整備を進め、樹林の保全や緑道の整備を行います。また、環境への配慮や周辺景観との調和を図りながら、老朽化した宮下橋の架け替えを視野に入れ整備を行います。
- ④ コミュニティバス事業基本方針に基づき、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ整備事業などの都市再生事業との連携を図りながら、三鷹台ルートの見直しを進めます。



市道135号線(三鷹台駅前通り)

